

2024年度 茨城キリスト教大学一般選抜入学試験 1 期

日本史B

(解答は解答用紙に記入すること)

I 次の史料 (A) ～ (C) について、問いに答えよ。

(A)

夫れ^そ 1 楽浪海中に倭人有り、^{わか}分かれて百余国と為る。歳時^{さいじ}を以て来り献見^{けんけん}すと云ふ。

問1 この史料は一般に何といわれているか。

問2 下線部 1 に関して、この郡を設置したのは誰か。次の①～④の中から番号で選べ。

- ① 煬帝^{ようだい} ② 武帝 ③ 安帝 ④ 順帝

問3 この史料に記されている日本は、いつ頃の日本か。次の①～④の中から番号で選べ。

- ① B C 4 世紀頃 ② B C 1 世紀頃 ③ 2 世紀頃 ④ 3 世紀頃

(B)

2 建武中元二年、倭の奴国、^{みつぎ}貢を奉じて朝賀す。使人自ら大夫と称す。倭国の極南界なり。
(), 賜ふに 3 印綬^{いんじゅう}を以てす。安帝の永初元年、倭の国王帥^{えいしよ}(帥) 升等, 生口百六十人^{せいこうひゃくろくじゅう}を献じ、請見^{せいけん}を願ふ。桓霊^{かんれい}の間、倭国大いに乱れ、更相攻伐^{こもごもあいこうばつ}して歴年主なし。

問4 下線部 2 は西暦何年か。次の①～④の中から番号で選べ。

- ① 57年 ② 107年 ③ 239年 ④ 478年

問5 文中の () に当てはまる皇帝名を記入せよ。

問6 下線部 3 に関して、この印綬に漢字 5 文字が記されている。何と書かれているか。

(C)

4 ^{ひゃくざん}百残(百濟) ^{もとこれ}新羅は旧是属民なり。由^ゆ来^{らい}朝貢す。而^{しか}るに倭^{しんぼう}, 辛卯の年(391年)よりこのかた,
海を渡りて百残を破り新羅を□□し, 以て臣民^{もつ しんみん な}と為す。

問7 下線部4に関して、どこの国の属民であったか。国名を記せ。

問8 この文章は、石碑に刻まれたものであるが、この石碑は誰の功績を刻んだものであるか。また誰が建てたものであるか。

問9 この碑は現在どこの国に所在するか。

Ⅱ 次の文は、戦国時代についてのものである。問いに答えよ。

1441(嘉吉元)年、有力守護の一人赤松満祐が將軍足利(1)を殺害した。同年、赤松氏は幕府軍に討伐された。これ以降、將軍の權威は大きく揺らいでいった。將軍權力の弱体化に伴って、有力守護や將軍家で家督争いがおこった。8代將軍の足利(2)の時、弟の足利義視が次期將軍と決められていたが、後に(2)の正妻(3)が義尚を生み、この両者が家督を争った。この時期、幕府の実権は管領の(4)と山名持豊が握っていた。この両者が將軍と義尚を支持し、これに畠山・斯波家の内輪もめも絡んで、1467年、東軍・西軍に分かれ武力衝突した。和議まで11年に及んだ(5)が始まった。

この乱は幕府の權威を失墜させ、幕府における主導権争いがつづく一方、地方では自力で領国(分国)をつくり上げ、独自の支配を行う戦国大名が現れた。

戦国大名には、守護大名から成長したもの、1 国人や守護代から実力で守護大名の権限を奪ったものなどがある。彼らの多くは、数郡から数ヵ国を一元的に領国(分国)として支配した。領国(分国)支配にあたっては、2 分国法(家法)を定め、その規範とした。

さらに、治水・灌漑、築城、鉱山の採掘等の技術の発展を受けて、大名は領国(分国)支配と戦時への備えの両面からこれらの技術を重んじた。特に甲斐・駿河・伊豆の金山、石見・大森の(6)等が有名である。

問1 文中の(1)～(6)に適語を記入するため、該当するものを、次のa～eの中から記号で選べ。

- (a) ① 義満 ② 義政 ③ 日野富子 ④ 北条早雲 ⑤ 承久の乱 ⑥ 銅山
 (b) ① 義視 ② 義持 ③ 北条政子 ④ 畠山持国 ⑤ 国一揆 ⑥ 銅山
 (c) ① 義政 ② 義昭 ③ 推古 ④ 斯波義廉 ⑤ 大塩平八郎の乱
 ⑥ 銀山
 (d) ① 尊氏 ② 義尚 ③ 和宮 ④ 赤松満祐 ⑤ 承久の乱 ⑥ 銀山
 (e) ① 義教 ② 義政 ③ 日野富子 ④ 細川勝元 ⑤ 応仁の乱 ⑥ 銀山

問2 下線部1に関して、次の①～③の戦国大名について、系譜が国人の場合はAを、守護代の場合はBを、守護大名である場合はCを（ ）に記入した場合、解答の組み合わせとして正しいものを、下のア～ウの中から選べ。

- ① 武田信玄 ② 上杉謙信 ③ 毛利元就
 ア ① (A) ② (B) ③ (C)
 イ ① (C) ② (A) ③ (B)
 ウ ① (C) ② (B) ③ (A)

問3 下線部2に関して、次の分国法（家法）の名称を、次の①～④の中から番号で選べ。

喧嘩^{けん か}の事、是非^{ぜ ひ}に及ばず成敗^{せいばい}を加ふべし。但し^{ただ}、取り懸ると雖も、堪忍^{かん にん}せしむるの輩^{ともがら}に於いては、罪科に処すべからず。

- ① 朝倉孝景条々 ② 甲州法度之次第 ③ 今川仮名目録 ④ 結城氏新法度

Ⅲ 次の(A)～(C)は江戸時代に関するものである。問いに答えよ。

(A)

江戸幕府の政治組織は、3代将軍（ 1 ）のころまでに整備された。4～5名の（ 2 ）が任命され、政務を取りまとめ、補佐するものとして¹ 若年寄がおかれた。このほか三奉行がおかれ、寺社奉行は寺院・神社の統制や寺社領の支配、町奉行は江戸の市政、勘定奉行は幕府の財政と直轄地の支配を担当した。大目付は大名を、目付は² 旗本・御家人を監察した。

地方では、朝廷を統制し西国大名を監視する（ 3 ）のほか、大坂などには城代を置き軍事的拠点とした。撰家に朝廷統制の主導権をもたせ、³ 武家伝奏を通して操作した。

問1 文中の（ 1 ）～（ 3 ）に該当する語句を答えよ。

問2 下線部1に関して、若年寄は次の①～③のどこから選任されたか。正しい番号を選べ。

- ① 親藩 ② 譜代 ③ 外様

問3 下線部2に関して、旗本と御家人の違いを30字以内で記せ。(句読点を1字に含む)

問4 下線部3に関して、武家伝奏の説明が正しい場合は○、間違っている場合は×印を記入し、解答の組み合わせとして正しいものを、次の①～④から番号で選べ。

イ () 武家伝奏は、朝廷と幕府から一人ずつ選ばれた。

ロ () 武家伝奏は、公家から2名選ばれた。

ハ () 武家伝奏は、朝廷と幕府の窓口の役割を果たした。

ニ () 武家伝奏は、幕府から2名選ばれた。

《解答の組み合わせ》

① イ (○) ロ (×) ハ (×) ニ (×)

② イ (×) ロ (×) ハ (×) ニ (○)

③ イ (×) ロ (○) ハ (○) ニ (×)

④ イ (×) ロ (○) ハ (×) ニ (×)

(B)

1600(慶長5)年オランダの船リーフデ号が九州豊後に漂着した。当時オランダとイギリスは東インド会社を設立してアジアへの進出を図っていた。徳川家康はオランダの航海士ヤン＝ヨーステンとイギリスの水先案内人⁴ ウィリアム＝アダムズを江戸にまねいた。ヤン＝ヨーステンは⁵ 朱印船貿易に従事し、江戸に屋敷を与えられた。ウィリアム＝アダムズは外交顧問となり、朱印船貿易に従事し、三浦半島に領地と、江戸に屋敷を与えられた。家康はフィリピン・メキシコとの通交を開くことを企てスペイン系修道会の日本布教も容認した。1613年には、⁶ 仙台藩の伊達政宗も家臣をスペインに派遣した。

問5 下線部4に関して、ウィリアム＝アダムズの日本名は何というか。

問6 下線部5に関して、17世紀初期、東南アジア各地に形成された日本人の居住地を何というか。

問7 下線部6に関して、伊達政宗が派遣した人物は誰か。次の①～④の中から番号で選べ。

- ① 田中勝介 ② 山田長政 ③ 支倉常長 ④ 加藤清正

(C)

家康は、貿易の利益のため、キリスト教宣教師の渡来と布教を黙認していた。その結果、信者が増大し、京都・大坂・堺などに教会堂が建てられた。信者の増大に不安を感じ、1612（慶長17）年直轄領に7 禁教令を出し、翌年全国に広げ信者に改宗を強制した。

問8 下線部7に関して、その後、マニラに追放された人物は誰か。次の①～④の中から番号で選べ。

- ① 高山右近 ② 大村純忠 ③ 前田利家 ④ 有馬晴信

IV 次の文は明治初期の思想と宗教について述べたものである。問いに答えよ。

明治新政府による制度改革とそれに伴う明治初期の社会・思想変動は、「王政復古」のスローガンのもと大きく二つの方向で展開した。一つは、欧米列強にならった制度や思想を取り入れる西洋化で、もう一つは、天皇を中心とした天皇親政の国作りだった。

1 新政府による西洋化のための制度改革は、大都市圏の国民生活に（ 1 ）と呼ばれた新しい文化運動を勃興させ、2 西洋流の自由主義や個人主義の思想を流行させた。こうした思想を代表したのが、『西洋事情』・『文明論之概略』を執筆した（ 2 ）や、『西国立志編』・『自由之理』などの翻訳書を著した（ 3 ）だった。また森有礼は、彼らのような新しい思想を持った学者を集めた（ 4 ）という結社を作り、その機関誌（ 5 ）では、3 日本の社会を発展させるための方策が盛んに論じられた。

一方、天皇親政のための国作りは、新政府による宗教改革に象徴的にあらわれた。1868年には、祭政一致を立場とする（ 6 ）を發布し、古代以来の（ 7 ）の宗教のあり方を否定した。また1870年には（ 8 ）を発し、（ 9 ）による国民教化を目指すことが表明された。キリスト教に対しては、江戸幕府の禁教政策を引き継ぎ、4 隠れキリシタンに対する弾圧を続けたが、西洋列強からの強い抗議を受け、（ 10 ）年にキリスト教禁止の高札を撤廃し、キリスト教の信仰は黙認されることになった。

語群

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| ア：福澤諭吉 | イ：中江兆民 | ウ：中村正直 | エ：徳富蘇峰 | オ：文明開化 |
| カ：立身出世 | キ：交詢社 | ク：嚶鳴社 | ケ：明六社 | コ：『嚶鳴雑誌』 |
| サ：『明六雑誌』 | シ：『交詢雑誌』 | ス：国体明徴声明 | セ：大教宣布の詔 | |
| ソ：神仏分離令 | | | | |
| タ：廃仏毀釈令 | チ：神仏習合 | ツ：神儒融合 | テ：仏教 | ト：神道 |
| ナ：1873 | ニ：1874 | ヌ：1875 | | |

問1 空欄（ 1 ）～（ 10 ）に適する語をア～ヌの語群から選び、記号で答えよ。

問2 下線部1に関して、1872年12月には西洋諸国の例にならってそれまでの太陰太陽暦を廃して新しい暦が採用された。この新しい暦は何か答えよ。

問3 下線部2に関して、明治初期に流行した、万人には生まれながらに人間としての権利（自然権）が備わっていることを主張する思想を何と言うか。解答欄に続くよう漢字4文字で答えよ。

問4 下線部3に関して、ダーウィンの生物学理論を応用して、英国人学者のスペンサーが提唱した社会理論は何か。次の①～④の中から番号で選べ。

- ① 経済発展段階説 ② 社会進化論 ③ 三段階の法則 ④ 社会変動論

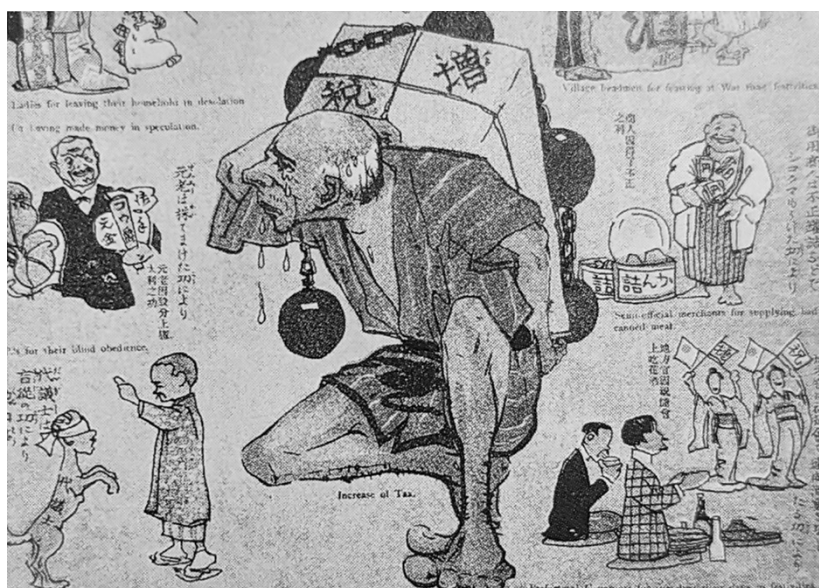
問5 下線部4に関して、新政府が1868年から73年にかけて3400余人のキリシタンを各藩に配流したキリシタン弾圧事件を何というか答えよ。

V 日露戦争後の国内・国際状況について、問いに答えよ。

問1 下の風刺画は、1905年に描かれたものである。この風刺画は何を風刺しているか。作成年や周囲の言葉を参考に、具体的な出来事を明示しながら100字以内で記述せよ。

元老は株でまけた（儲けた）功により

代議士は盲従の功により



御用商人は不正告詰などでシコタマもつけた功により

地方官は祝捷（勝）会で連夜酒宴をなしたる功により

問2 この風刺画に関連し、1905年9月5日に東京で発生した都市民衆暴動を何というか答えよ。

1904年	・日韓議定書の締結 ・第1次日韓協約の締結
1905年	・桂・タフト協定の締結 ・ <u>A</u> 第2次日韓協約の締結
1907年	・ハーグ密使事件 ・韓国皇帝の譲位 ・ <u>B</u> 第3次日韓協約の締結
1909年	・伊藤博文、ハルビンで暗殺される
1910年	・韓国併合条約の締結 ・大韓帝国を朝鮮に改称

問3 下線部Aに関して、この協約によって、韓国の外交を統轄するために日本が設置した機関の名称を答えよ。

問4 下線部Bに関して、これをきっかけに朝鮮半島で本格化した抗日運動を何というか答えよ。

問5 1908年、朝鮮半島の土地開発を目的に日韓両国政府によって設立された国策会社の名称を答えよ。

Ⅵ GHQによる占領から日本の独立までの出来事について、問いに答えよ。

GHQは、思想・言論の自由を促進した一方で、占領軍への批判をいわゆる（ 1 ）によって禁止し、出版物の事前検閲を行った。

問1 （ 1 ）に入る用語は何か。次の①～④の中から番号で選べ。

① 公職追放 ② 人権指令 ③ 出版条例 ④ プレス・コード

問2 GHQは、日本政府に対して神社・神道への支援・監督を禁じる覚書を出し、戦時期の軍国主義・天皇崇拝の思想的基盤を解体しようとした。この覚書の通称を答えよ。

問3 GHQは民主化政策の一環として三井・三菱・住友・安田などの資産を凍結した。この政策名を答えよ。

1951年9月に締結した（ 2 ）によって、日本の領土の範囲と植民地の放棄が定められ、日本は独立国としての主権を回復した。

問4 （ 2 ）に入る適切な条約名を答えよ。

日本史 B 解答用紙 (No.1)

I

問 1		問 2	問 3
『漢書』地理志		②	②
問 4	問 5	問 6	
①	光武	漢委奴国王	
問 7	問 8		問 9
高句麗	好太王 (広開土王)	長寿王	中国 (中華人民共和国)

小 計

II

問 1	問 2	問 3
e	ウ	②

小 計

III

問 1			問 2											
1	2	3	②											
徳川家光	老中	京都所司代												
問 3														
将	軍	の	家	臣	で	,	旗	本	は	お	目	見	え	で
き	,	御	家	人	は	お	目	見	え	で	き	な	い	。
問 4														
③														

問 5	問 6	問 7
三浦按針	日本町	③
問 8		
①		

小 計

IV

問 1							
1		2		3		4	
才		ア		ウ		ケ	
5		6		7		8	
サ		ソ		チ		セ	
9		10					
ト		ナ					
問 2							
太陽暦							
問 3							
天	賦	人	権	の	思	想	
問 4			問 5				
②			浦上事件（浦上教徒弾圧事件）				

小 計

小 計

日本史 B 解答用紙 (No.2)

V

問 1														
元	老	，	代	議	士	，	御	用	商	人	，	地	方	官
ら	は	日	露	戦	争	に	よ	っ	て	多	く	の	利	益
を	得	た	が	，	ポ	ー	ツ	マ	ス	条	約	の	締	結
で	は	戦	後	補	償	に	あ	た	る	賠	償	金	を	得
ら	れ	な	か	っ	た	た	め	，	国	民	に	は	人	的
損	害	と	増	税	ば	か	り	が	残	っ	た	こ	と	を
風	刺	し	て	い	る	。								
問 2					問 3									
日比谷焼打ち事件					統監府									
問 4					問 5									
義兵運動 (義兵闘争)					東洋拓殖会社 (東洋拓殖株式会社)									

小	計

小 計

VI

問 1	問 2
④	神道指令 (国家と神道との分離指令)
問 3	問 4
財閥解体	サンフランシスコ 平和条約

小 計

受験番号

2 / 2

総 計	
-----	--